



東小松川おひさま保育園の理念

- 明るく、健康で、挨拶ができる子
- 思いやりのある優しい心を育む
- 感性を大切にし、伸びやかに表現しようとする子



令和5年2月1日
社会福祉法人えどがわ
東小松川おひさま保育園
TEL03-3652-0130
園長 小笠原 晴子



寒い日が続いていますが、少しずつ日も長くなりつつあります。暖かいおひさまが出ていると嬉しくなりますね。子ども達は、園庭で昔懐かしい「かごめ かごめ」や「はないちもんめ」の遊びを楽しんでいます。先日の3歳・4歳・5歳クラスの保護者会にはお忙しい所、お集り下さいましてありがとうございました。

保護者の方に無茶振りにてお子様の成長した事等を聞かせていただき、お子様の成長と一緒に共有出来た事とても嬉しい限りです。

【子どものつづき】

- ① 職員がTちゃんを連れて事務所にテプラ(文字がテープになって出てくる機械)をしに来ました。テープをカットした音が「ジーキュー」とすると「屁をこいた」とさかさずTちゃんが言い、その場に居た職員全員で大笑いでした。
- ① 10年に一度の寒波の日に「保育園は寒いんだよ」と手を出して、手の冷たい事を知らせてくれたTちゃんでした。

今月の10の姿は、<言葉による伝え合い>についてご紹介します。小学校入学までの幼児期に養っておきたいことを、日常の暮らしの中でも意識して頂けるよう親子で楽しみながら育てて下さい。

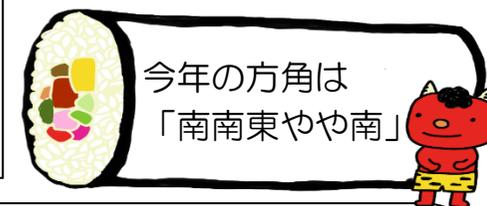
絵本や紙芝居などに親しみや興味を持つことで想像する楽しさを味わったり、言葉の持つ意味の面白さを感じたり、言葉による表現を楽しんだりしますので絵本などに触れる機会を大切に過ごしています。乳児期では、手遊び・パネルシアターなどから沢山の言葉を吸収し、真似っこするところから言葉の理解や発語への意欲へと繋がっていきます。お家でもお子さんと一緒に絵本を読んだり、保育園であったことなど親子の会話を楽しんだりし、様々な言葉に出会う機会を作ってあげると良いですね。幼児期になると自分の思いや考えなどを伝えたり、相手の気持ちになって話を聞くようになりますので子ども同士のやり取りを大切に见守っています。

<2月の予定>

- 2日(木) 保護者会(1歳)
和太鼓
- 3日(金) 保護者会(2歳)
- 6日(月) ライオン手洗い指導
新入園児健康診断
- 9日(木) ボランティア(5歳)
- 10日(金) 英語
- 15日(水) 和太鼓
- 16日(木) 卒園遠足(5歳)
- 18日(土) 新入園児説明会
- 21日(火) 避難訓練
- 22日(水) 誕生会
- 24日(金) 英語

<3月の予定>

- 2日(木) 和太鼓
- 3日(金) 英語
- 11日(土) 卒園式
- 16日(木) 誕生会
- 17日(金) 避難訓練
英語
- 18日(金) お散歩遠足(1歳)
英語
- 22日(水) 和太鼓



節分とは

「節分」には、「季節を分ける」という意味があります。昔は立春が1年の始まりとされていた為、立春の前の日を節分と呼ぶようになったそうです。悪いものや災いを例えた鬼に豆をまいて追い払い、1年の無病息災を願います。大豆にはたくさんの栄養が含まれている為、鬼を追い出すパワーがたくさん詰まっているそうです。また、年の数だけ豆を食べると体が丈夫になり病気になるににくいと言われています。

